



岩城側から

生名側から



上島町全小学校の児童が「土木の日」の現場見学会に参加しました。この日は晴天に恵まれ、生名側から生名小学校29名、弓削小学校82名、魚島小学校3名の計114名と、岩城側から岩城小学校の74名の合計188名が開通前の岩城橋工事現場を見学しました。

子どもたちは、県が用意したヘルメットと軍手を着用し、県職員の説明を受けたあと、岩城橋の中央を一列に並び、岩城橋の折り返し地点まで歩いて渡りました。

夢の架橋の完成を間近に感じ、完成を待ちわびた様子で、興味深く岩城橋を見学していました。

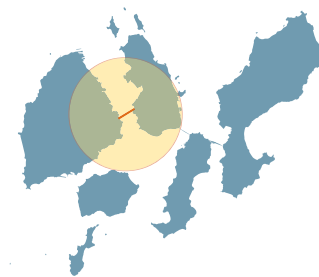
岩城小学校の見学



岩城側からスタート

岩城小お礼の挨拶

一般県道岩城弓削線 岩城橋建設工事 令和3年度「土木の日」現場見学会



11月4日（木）、次世代を担う子どもたちに、道路橋や河川護岸などの土木構造物が安全で安心な生活を維持し、発展ある未来を築くために必要であることを理解してもらい、これらの社会資本整備を進める土木事業の必要性をアピールするため、地元小学生を対象に現場見学会が開催されました。

今回は、岩城橋の供用開始が令和4年3月を予定しているため、岩城橋完成後の利便性や離島架橋事業の必要性を説明するとともに、工事の現場を体感してもらいました。

生名・弓削・魚島小学校の見学



生名側からスタート

説明を受ける小学生